

「北海道の中小企業向けサービスについて発信」

大同生命保険北海道支社長×北海道新聞社常務 対談企画

1970年代、他社に先駆けて、中小企業市場に特化した独自のビジネスモデルを構築し、「経営者保険のパイオニア」として歩み続けてきた大同生命保険株式会社。「人生100年時代」に突入し、中小企業を取り巻く環境も変わりゆく今、中小企業とその経営者が抱える社会的課題に応える商品・サービスを提供する、大同生命の役割はより一層強まっています。

今回、保険分野にとどまらず、中小企業の成長を支える大同生命のあらゆるサポートやビジョンを北海道内へさらに広め発信すべく、対談紙面企画が実施に至りました。

対談には、大同生命保険北海道地区営業本部長兼北海道支社長である内藤氏と、弊社常務取締役の鶴井が登場。2018年の「北海道胆振東部地震」により必要性が高まっている大同生命の「安否確認システム」サービス機能や、その時々を踏まえて保険の力で経営者のリスクをトータルで保障する役割などについて意見交換しました。

対談の採録紙面では、中小企業にとって必要な備えやサービスについて、図表なども用いて分かりやすくまとめるとともに、2020年春に竣工予定の「大同生命札幌ビル」についてもご紹介。今後さらに地域に根差し、北海道民に寄り添う企業姿勢を発信しました。

(東京支社営業局 石田 一樹)

大同生命様 純広告スペース

37万社の中小企業を支える責任。DaiDO 大同生命

(2019年9月30日 朝刊 全道版 全15段)

POINT!

\* 北海道新聞の持つ高い「信頼性」と「公共性」を活かし、トップによる対談企画での発信が可能です！

◆お問い合わせ／北海道新聞社営業局 (TEL011-210-5713) または 各支社営業部へ (2019.10)

\* ウェブサイトにバックナンバー掲載中！【道新 営業局】で検索！ (https://adv.hokkaido-np.co.jp/)